

六郷

～元気に輝いて～



令和6年度
第91号

2025.1.29

子どもたちの経験を深める、外部講師から教わる体験活動③⑥

【3年「和太鼓の体験」(講師：〇〇〇〇先生 学校評議員・太鼓部指導者)】

28日に、本校の学校評議員であり太鼓部を指導してくれている東根の〇〇〇〇先生を講師にお迎えして、3年生が和太鼓体験をしました。3年生には、お兄さん・お姉さんが太鼓部に所属している子どもたちも多く、自分もやってみたいと今回の体験を楽しみにしていました。

講師の〇〇先生からバチの持ち方や太鼓をたたく際の姿勢などの基本を教わったあと、いよいよ太鼓を実際にたたいてみることになりました。たたけば音が出る太鼓ですが、〇〇先生から教わったようにたたくと、明らかによい音が出ることを知った子どもたち。リズムに合わせてたたいたり、よい音を出そうと気を付けてたたいたり、意欲的に活動をすることができました。「見た目より難しかったが、おもしろかった。」「自分も太鼓部に入って、上手にたたけるようになりたい。」などという声も聞かれ、指導してくれた〇〇さんもうれしそうにうなずいていました。和楽器に興味関心を深めることができた貴重な時間となりました。



子どもたちの経験を深める、外部講師から教わる体験活動③⑦

【5年総合「六郷のカマクラ行事について学ぼう」

(講師：あきた美郷づくり株式会社 〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん)】

28日に、5年生は、総合的な学習の時間で「六郷のカマクラ行事」について学習をしました。〇〇さんからは、「六郷のカマクラ」は、700年あまりの歴史があり、今年は、「2月11日から15日までの5日間で行われること」、「①年ごい(豊作祈願)、②魔除け・厄除け、③年占いの3つの要素があること」などを教えていただきました。また、子どもたちも知っている「鳥追い小屋」、「天筆焼き」、「竹うち」は、前述の3つの要素に関係のある行事であることも教わりました。天筆がカマクラ行事にとって大切なものであることを知った子どもたち。今年書く天筆への思いは、今までと違ったものになりそうです。

「六郷のカマクラ行事」について学んだ5年生は、このあと湧太郎前の広場にミニかまくらを作ったり自分たちが書いた天筆を掲げたりすることで、「六郷のカマクラ」を盛り上げる活動に参加することになっています。

